

令和8年度施政方針

～羽曳野市の未来創生に向けて～

市民の皆様には、日頃より市政への温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。市長就任から約5年8カ月、「羽曳野の未来創生」を掲げ、全身全霊で走り続けてまいりました。

令和8年度は、第7次総合基本計画の始動という新たな幕開けの年です。人口減少や物価高騰など、私たちを取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。昨年のおおさか・関西万博で得た熱気や、南大阪の広域連携という新たな活力を糧に、本市のポテンシャルを最大限に引き出します。

“過去は変えられませんが、未来は必ず変えられます”——
誰もが豊かさや幸せを実感できる「どんどん良くなる羽曳野市」を目指し、私が先頭に立って、次代への責任を果たしてまいります。

羽曳野市長 山入端 創

みんなの想いが形になる
どんどん良くなる羽曳野市!



■ 主要な施策 ■ — 4つの「施策の柱」と1つの「施策の土台」—

< 柱1 > くらしを支える基盤の整備

- 一般府道郡戸大堀線歩道整備
- 恵我ノ荘駅前南側広場整備に向けた実施設計
- 市道羽曳が丘西65号線の整備を図るための用地取得
- 市道藤井寺羽曳山線の舗装工事の実施
- 新大黒橋の整備
- 市道郡戸古市線（白鳥通り区間）の電線類地中化整備に着手
- （仮称）丹下ちびっこ広場の整備
- 古市排水機場施設の更新に向けた機能診断・機能保全計画の作成
- 苗木購入にかかる費用の一部助成および新たな支援策の検討
- 農業振興地域整備計画の改定
- 古市駅西側における交通混雑の緩和と利便性の向上
- 市街化調整区域の提案基準の見直し
- 水道事業ビジョンの改定および水道料金の適正化についての検討
- 西浦受水場の電気機械設備機器等の更新
- 第7次水道施設整備事業に基づいた水道施設の整備
- 碓井ポンプ場の中央監視制御設備更新工事
- 市営向野南住宅の活用の方向性についての検討
- 建築物耐震改修促進計画の改定



恵我ノ荘駅前南側広場



デラウェア

いちじく

< 柱2 > 安全で安らぎのある生活の実現

- 自主防災組織活動補助金事業並びに地域防災講演会の実施
- 災害対応力向上研修の実施
- 地域未来交付金（地域防災緊急整備型）を活用した備蓄品の拡充
- 防災ハザードマップと内水氾濫ハザードマップの統合と改訂
- 第4期男女共同参画推進プランの策定
- 恵我之荘コミュニティセンターの設置
- 充電式電池を含む小型家電製品の回収BOXの設置



地域防災講演会

< 柱3 > 支え合い助け合う社会の実現

- 生活支援業務にかかる法令等検索システムの導入
- 古市駅東広場への喫煙所設置の検討
- 特定保健指導に準じた内容の保健指導の実施
- 胃がん検診において胃内視鏡検査を検診項目に追加
- 第10期高齢者いきいき計画の策定
- 認知症施策推進計画の策定
- 通所型サービスC事業の拡充
- 介護保険サービス事業者に対する指導監督体制の強化
- 第5期障害者計画・第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画の策定



通所型サービスC事業

< 柱4 > 羽曳野の宝を守り育む

- 古市こども園の開園
- 恵我之荘幼稚園跡地における新たな幼保連携型認定こども園整備の支援
- 埴生南幼稚園における3歳児保育の開始
- 埴生幼稚園および高鷲南幼稚園における、一時預かり事業の実施
- 子育て支援センターむかいにおける乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の開始
- 子育て支援員の研修機会の提供
- 保育園・認定こども園の給食費について食材費高騰分にかかる公費支援の拡充
- ADR(裁判外紛争解決手続)にかかる費用の一部助成
- 小児神経科医の巡回方式によるスクリーニング・アセスメントの実施
- チーム担任制の実施校の拡充および小学校における教科担任制の実施教科・実施学年の拡充
- 学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)の拡充の検討
- 公立諸学校の規模や配置の適正化に向けた計画の策定
- 学習アプリと連動した総合学力調査の実施
- 西浦幼稚園跡地への教育研究所の移転
- 学校給食センターの供用開始
小学校給食の完全無償化を実現
中学校の給食費にかかる保護者負担分の公的支援の実施
- 中央スポーツ公園グラウンドの人工芝生化をはじめとしたグレードアップに向けた取り組み
- 青少年児童センターの供用開始
- LICはびきの内教育研究所移転後の部屋を会議室として利活用開始
- 中央図書館内に小学校低学年までを対象としたスペースを新たに供用開始
- 史跡古市古墳群安閑天皇陵古墳周堤の公有化
- 史跡通法寺跡整備基本計画の策定に着手
- 峰塚公園管理棟(時とみどりの交流館)を歴史資料館として改修



古市こども園



青少年児童センター



学校給食センター

< 土台 > 持続可能なまちづくりへの推進力

- 令和11年度の供用開始をめざし、
新庁舎整備の実施設計を行うとともに、大屋根リング木材のリユースについて検討
- 市民課窓口における「書かない窓口」の開始
- 地方税ポータルシステムを活用した公金納付を開始
- 建築確認申請の電子化の実施
- 印刷から封入封緘作業までを一貫して自動で行うことのできる専用プリンターを導入
- 情報セキュリティ監査の実施
- 使用料・手数料の見直しの検討
- 大阪総合行政ポータル「my door OSAKA(マイド・ア・おおさか)」の利用促進に向けた周知啓発
- 旧浅野家住宅の第2期整備エリアの実施設計
- ふるさと納税の体験型返礼品の拡充や既存返礼品のブラッシュアップ
- 企業版ふるさと納税のマッチングサービスを活用した企業への周知の拡充
- 道の駅「しらとりの郷・羽曳野」のさらなる魅力向上に向けた取り組みの検討



新庁舎(イメージ)



道の駅しらとりの郷・羽曳野